



# スコットランド企業・大学とのビジネス交流セミナー

In Yokohama

参加無料

同時通訳付き

名刺交換会・個別面談会

横浜市では、産・官・学の連携推進のため設立した「海洋都市横浜うみ協議会」を中心に、海洋に関する産業・教育など様々な活動の拠点「海洋都市横浜」を目指し取組を進めています。

このたび、北海油田開発の拠点として海洋産業が盛んなイギリス・スコットランドの企業・大学が来日することに合わせて、横浜にて「ビジネス交流セミナー」を開催します。

名刺交換や交流いただける時間も設けていますので、海洋産業に関する情報収集や新たなビジネスのきっかけ作りに、是非ともご参加ください。

## 【開催概要】

日 程：平成 29 年 6 月 27 日（火）

時 間：13：30～16：30（13：00 受付開始）

会 場：横浜市開港記念会館 1 号室

<http://www.city.yokohama.lg.jp/naka/kaikou/acces.html>

参加料：無料

主 催：横浜市、海洋都市横浜うみ協議会  
、スコットランド国際開発庁

協 力：（公財）横浜企業経営支援財団（IDEC）

定 員：60 名程度（予定） ※定員になり次第受付を終了いたします。



プログラム：（当日までに一部変更になる場合があります）

### ■全体セッション【同時通訳あり】（13：30～15：30）

13：30～ 開会挨拶（横浜市/海洋都市横浜うみ協議会）

13：35～ スコットランドの海洋産業の概況説明（スコットランド国際開発庁）

13：45～ 来日企業・大学からのプレゼンテーション 《途中休憩あり》

（来日する企業・大学の情報は別紙（次ページ以降）参照）

### ■名刺交換会/交流会【通訳サポートあり】（15：30～16：30）

・全体セッション終了後、同会場にて来日企業等を含めた、交流の場を設けます。  
（簡単な飲み物等をご用意しています）

・事前にご要望頂ければ、来日企業・大学と個別面談の場もセット可能です。

## ◇お申込み

参加を希望される方は、別紙申込書に必要事項をご記入の上、下記アドレスまたは FAX 番号までお申し込み下さい。【申込期限：6 月 22 日（木）】

E-Mail：[ss-kaiyoevent@city.yokohama.jp](mailto:ss-kaiyoevent@city.yokohama.jp) FAX：045-663-4613

（注）定員になり次第、受付を終了いたします。ご了承ください。

## ◇お問い合わせ先

横浜市政策局 政策課 上田、竹ノ内、柳瀬 TEL：045-671-3206

（上記メールアドレスからでも結構です。）

■参加予定スコットランド企業・大学 (6/9 時点。変更になる場合がありますので予めご了承ください)

	企業・大学等	URL	概要	ビジネス・技術
1	Adrok	<a href="http://adrokgroup.com/">http://adrokgroup.com/</a>	電磁波による地下資源探索技術	開口合成レーダ(SAR)と地中レーダ(GPR)の改良技術。 1～100MHzの範囲でパケットを生成。低周波数成分は到達距離を、高周波成分は入射方向の分解能に寄与する。 スペクトル分析と共振エネルギー応答の両方から、誘電率を測定し成分を特定する。
2	Aleron Subsea	<a href="http://www.aleronsubsea.com/">http://www.aleronsubsea.com/</a>	ROVの改造、アップグレード、販売とレンタルサービスを行う。	8つのワーククラス ROV システムとその周辺機器の供給、サービス、メンテのフルサポートを行う。 また、独自のスラスタ、コンペンセータ、ハイドロリックバルブの製作も行う。
3	Hydrason Losution Ltd	<a href="http://hydrason.com/">http://hydrason.com/</a>	Wide-Band Sonar 技術で、水中の物体の位置・外形、及びその内部の組成を把握できる。	非接触で、構造体の情報を高速正確に取得できる。フローアシュアランス、アセットインテグリティ、廃井の際の劣化検出、海底ケーブルトラッキング。コンディションモニタリング、港湾のセキュリティ、カウンターメジャーなどに有効。
4	Crondall Energy	<a href="https://www.crandall-energy.com/">https://www.crandall-energy.com/</a>	Subsea / FSOP の技術及び商業化を対象とするコンサルタント企業	フィールド開発、パイプラインエンジニアリング、フローアシュアランス、サブシー。ハードウェア、ライザーシステム、故障解析、技術精査等のコンサルテーション
5	Flintstone Technology	<a href="http://www.flinttech.com/">http://www.flinttech.com/</a>	Subsea のメカパーツの設計、製造	ムアリング、パイプライン・ライザー、井戸用のメカ部品の設計、製造を行う。
6	Subsea UK	<a href="http://www.subseauk.com/">http://www.subseauk.com/</a>	300社以上の Subsea 企業をメンバーに持つ業界団体。	メンバー企業の開発支援、事業支援、展示会の開催など。傘下に NSRI (National Subsea Research Initiative) がある。 メンバー企業検索： <a href="http://www.subseauk.com/1492/subsea-directory">http://www.subseauk.com/1492/subsea-directory</a>
7	School of Engineering University of Aberdeen	<a href="https://www.abdn.ac.uk/engineering/">https://www.abdn.ac.uk/engineering/</a>	論理・応用機械工学 流体・構造 石油・天然ガスエンジニアリング	石油天然ガスエンジニアリンググループ ドリリング、Well デザイン、Reservoir のモデリング、井戸中の多相流のモデリング、流体間の相互作用、EoR、Nano CT イメージングを用いたポアスケール特性。